

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成23年3月31日(2011.3.31)

【公表番号】特表2010-519621(P2010-519621A)

【公表日】平成22年6月3日(2010.6.3)

【年通号数】公開・登録公報2010-022

【出願番号】特願2009-550159(P2009-550159)

【国際特許分類】

G 0 6 F 11/32 (2006.01)

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 11/32 A

G 0 6 F 3/048 6 5 5 C

【手続補正書】

【提出日】平成23年2月9日(2011.2.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくともメモリとプロセッサを備え、コンピュータイベントアプリケーションを実装してコンピュータシステムイベントインタフェースを生成するよう構成されたコンピュータ装置であって、前記コンピュータシステムイベントインタフェースは、

前記コンピュータ装置で発生するコンピュータイベントを他のコンピュータイベントとの関係において示すよう構成されるイベントシーケンスであって、前記コンピュータイベントは、前記コンピュータ装置で発生するユーザ関連のコンピュータイベント、前記コンピュータ装置で発生するシステム関連のコンピュータイベント、および前記コンピュータ装置で発生するプログラム関連のコンピュータイベントのうち少なくとも 1 つを含む、イベントシーケンスと、

前記コンピュータ装置で発生した過去のコンピュータイベントを各々示す、前記イベントシーケンスに沿った 1 または複数の過去イベントインジケータであって、前記過去イベントインジケータの少なくとも 1 つが、前記過去のコンピュータイベントに関する情報表示を開始するために選択可能である、1 または複数の過去イベントインジケータと、

前記コンピュータ装置で発生する予定である未来のコンピュータイベントを各々示す、前記イベントシーケンスに沿った 1 または複数の未来イベントインジケータであって、前記未来イベントインジケータの少なくとも 1 つが、前記未来のコンピュータイベントに関するコンフィグレーション情報表示を開始するために選択可能であり、前記コンフィグレーション情報表示は、前記未来のコンピュータイベントを修正できるコンフィグレーションインタフェースを開始する選択可能なコントロールを含む、1 または複数の未来イベントインジケータと

を備えたことを特徴とするコンピュータ装置。

【請求項 2】

前記イベントシーケンスは、前記インジケータ間の相対的な間隔を含み、2 つの前記イベントインジケータの間の前記相対的な間隔は、前記 2 つのイベントインジケータに対応する前記コンピュータイベント間の時間分を示すことを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ装置。

【請求項 3】

前記コンピュータイベント間の時間分を示す前記コンピュータインジケータ間の相対的な間隔を表示せずに、前記イベントシーケンスを表示することを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ装置。

【請求項 4】

関連するコンピュータイベントの 1 または複数のカテゴリをさらに備えたことを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ装置。

【請求項 5】

前記コンピュータ装置で発生する前記コンピュータイベントは、コンピュータのバックアップ、ファイルのバックアップ、プログラムの更新、システムの復元、およびスケジューリングされたバックアップのうちの少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ装置。

【請求項 6】

前記過去イベントインジケータおよび前記未来イベントインジケータはそれぞれ、コンピュータイベントの機能状況に対応する視覚表示であることを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ装置。

【請求項 7】

前記イベントシーケンスが、前記コンピュータ装置に関連するユーザイベントを示すよう構成されるユーザ定義イベントインジケータを含むことを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ装置。

【請求項 8】

前記コンピュータシステムイベントインタフェースは、前記コンピュータシステムイベントインタフェースの表示変更を開始するよう構成される選択可能なコントロールをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータ装置。

【請求項 9】

前記コンピュータシステムイベントインタフェースは、前記過去イベントインジケータおよび前記未来イベントインジケータをフィルタリングして特定の種類のコンピュータイベントを表示するよう構成される選択可能なコントロールをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータシステムイベントインタフェース。

【請求項 10】

コンピュータ装置と、

前記コンピュータ装置にネットワーク接続されている少なくとも 1 つの追加コンピュータ装置と、

前記コンピュータ装置の各々で発生するコンピュータイベントのイベントインジケータを表示するよう構成されるコンピュータシステムイベントインタフェースであって、前記コンピュータイベントが、前記コンピュータ装置の各々に対応する過去のコンピュータイベント及び前記コンピュータ装置の各々に対応する少なくとも 1 つの未来のコンピュータイベントを含む、コンピュータシステムイベントインタフェースと

を備え、前記コンピュータシステムイベントインタフェースは、

各コンピュータ装置のイベントシーケンスであって、前記コンピュータイベントがいつ発生するかを他のコンピュータイベントとの関係において示すよう構成されるイベントシーケンスと、

前記コンピュータ装置で発生した過去のコンピュータイベントを各々示す、前記イベントシーケンスに沿った過去イベントインジケータと、

前記コンピュータ装置で発生する予定である未来のコンピュータイベントを各々示す、前記イベントシーケンスに沿った少なくとも 1 つの未来イベントインジケータと

を含むことを特徴とするコンピュータシステム。

【請求項 11】

前記コンピュータ装置上で実行されるよう構成され、前記コンピュータシステムイベントインタフェースを生成して前記コンピュータ装置の各々に対応する前記コンピュータイ

メントを表示するコンピュータイベントアプリケーションをさらに備えたことを特徴とする請求項 10 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 12】

前記コンピュータシステムイベントインタフェースが、前記コンピュータ装置に対応するコンピュータイベントが前記少なくとも 1 つの追加コンピュータ装置に対応するコンピュータイベントと異なる場合に、さらに強調表示をするよう構成されることを特徴とする請求項 10 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 13】

前記コンピュータシステムイベントインタフェースが、1 または複数の前記コンピュータ装置上のプロセスとして実行されている現在のコンピュータイベントの少なくとも 1 つの進捗を示すイベントプログレスインジケータを含むことを特徴とする請求項 10 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 14】

過去のコンピュータイベントのための過去イベントインジケータが、当該過去のコンピュータイベントに関する情報表示を開始するために選択可能であることを特徴とする請求項 10 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 15】

未来のコンピュータイベントのための未来イベントインジケータが、当該未来のコンピュータイベントに関するコンフィグレーション情報表示を開始するために選択可能であり、前記コンフィグレーション情報表示は、当該未来のコンピュータイベントを修正できるコンフィグレーションインタフェースを開始する選択可能なコントロールを含むことを特徴とする請求項 10 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 16】

1 または複数のコンピュータ装置を備えたコンピュータシステムにおいて、コンピュータが、

前記 1 または複数のコンピュータ装置で発生するコンピュータイベントを監視するステップと、

前記 1 または複数のコンピュータ装置で発生するコンピュータイベントを他のコンピュータイベントとの関係において示す 1 または複数のイベントシーケンスに沿って、前記コンピュータイベントのイベントインジケータを表示するコンピュータシステムイベントインタフェースであって、前記イベントシーケンスは、前記コンピュータシステムイベントインタフェース上でそれぞれのコンピュータ装置に対応する、コンピュータシステムイベントインタフェースを生成するステップと、

前記 1 または複数のコンピュータ装置で発生した過去のコンピュータイベントを各々示す過去イベントインジケータを、前記 1 または複数のイベントシーケンスに沿って表示するステップと、

前記 1 または複数のコンピュータ装置で発生する予定である未来のコンピュータイベントを各々示す未来イベントインジケータを、前記 1 または複数のイベントシーケンスに沿って表示するステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 17】

対応する過去イベントインジケータのユーザ選択可能な入力を受信した場合、前記コンピュータシステムイベントインタフェース上で、前記過去のコンピュータイベントに関するイベント情報表示を表示するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 16 に記載の方法。

【請求項 18】

対応する未来イベントインジケータのユーザ選択可能な入力を受信した場合、前記コンピュータシステムイベントインタフェース上で、前記未来のコンピュータイベントに関するコンフィグレーション情報表示を表示するステップをさらに含み、

前記コンフィグレーション情報表示は、前記未来のコンピュータイベントを修正できる

コンフィグレーションインタフェースを開始する選択可能なコントロールを含むことを特徴とする請求項 16 に記載の方法。

【請求項 19】

前記 1 または複数のコンピュータ装置に対応する関連したコンピュータイベントの 1 または複数のカテゴリを表示するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 16 に記載の方法。

【請求項 20】

前記過去イベントインジケータを表示して、対応する過去のコンピュータイベントの結果を各々示すステップをさらに含むことを特徴とする請求項 16 に記載の方法。